



★第77回卒業式：3/7（金）★

本部中学校第77期生の卒業式が行われました。98名の卒業生が保護者や在校生に見守られながら旅立つ式となり、校歌斉唱や卒業の歌、全体合唱では、中学3年間の思いが込められた歌声が会場全体に響き渡り、最後まで感動に包まれた中での卒業式となりました。

※当初予定していた校門の77期合唱は都合によりできませんでした。生徒や保護者の皆様にお詫び申し上げます。



【送辞：在校生代表 嘉手川ももこ】※一部抜粋



七七期生の先輩方、ご卒業おめでとうございます。振り返ってみると先輩方は、一人ひとりの個性を生かす中で、大事な場面では団結する姿を見せてくれたり、後輩が悩んだり、困っていたりすると、声を掛け、背中を優しく押してくれる頼もしい先輩方でした。

今、先輩方は希望を胸に、新たな道へ進もうとしています。時には決断しなければならぬ場面、諦めたくような困難も待ち受けていると思います。でも「やるか」「やらないか」、その二者択一の選択は全て自分自身の責任で行わなければなりません。成功する、失敗する確率も半分です。様々な場面で挑戦し続けてきた先輩方には、これからも恐れず、挑戦をやめないでいてほしいです。辛い時には仲間を頼って下さい。家族を頼って下さい。私達も応援しています。先輩方が築き上げた武・本部の精神をしっかり引き継ぎ、本部中学校を更に盛り上げて参ります。

今日、卒業を迎える七七期生の先輩方、これまでいつも私達の先頭に立ち、導いて下さり、本当にありがとうございました。最後に、七七期生の先輩方、ご家族の皆様の、ご健康と、益々のご発展を、心よりお祈りし、送辞とさせていただきます。

【答辞：卒業生代表 具志堅爽新】※一部抜粋



私たち第77期生98名は本部中学校を卒業します。

三年前の春、私たちは未知なる挑戦への期待と不安の中、本部中学校の門をくぐりました。最初は中学校の雰囲気になじめなかったり、勉強についていけなかったりと、緊張とどまどいの中、学校生活がスタートしたのを覚えています。しかし、日に日に中学校になれ始めると、勉強を教え合ったり、友達と楽しくおしゃべりをしたりと、学校生活はどんどん明るく楽しいものとなりました。

あっという間に過ぎた三年間は楽しかったこと、嬉しかったこと、努力したこと、つらかったこと、様々な思い出で埋め尽くされています。その思い出の中で、私たちは大きく成長しました。そんな私たちが成長できたのは、先生方のおかげです。三年間、たくさん心配させて迷惑もかけましたが、先生方は私たちが学校生活を楽しめるように、後悔させないようにと諦めずに支え、指導してくださいました。先生方のおかげで、私たちは大きく成長し、今、ここに立つことができました。本当にありがとうございます。

そして、これまでずっと私たちの心の支えとなり、安心できる居場所であり続けてくれた家族へ。この三年間、困らせることも多かったと思います。それでも真剣に向き合い、大切に育ててくれて本当にありがとうございます。今日で9年間の義務教育が終了し、自分の力で未来を切り開く第一歩を踏み出します。大人への階段を上る私たちの背中をこれからもずっと見守ってください。よろしくお祈りします。

最後に、三年間をともに過ごし、そばにいてくれた77期のみんな。笑い合い、ふざけあい、けんかもしたけど、すべてが大切に最高の思い出です。共に過ごせるのも今日で最後になります。これから進む道はみんな違いますが、これからもずっと大切な仲間です。みんなと出会えてよかった。心の底からそう思います。三年間ありがとうございました。

私たち77期生は本部中学校の誇りを胸に無限に広がる可能性を信じ、夢の実現に向けて力強く歩いていくことを誓い、卒業生代表の挨拶といたします。